



ワークショップ

目次

目次	内容	ページ
1	ワークショップについて	p3
2	ワークショップを設定する(各種詳細)	P4-11
3	セットアップフェーズ	P12-13
4	提出フェーズ	P14-16
5	評価フェーズ	P17
6	成績評価フェーズ	P18-19
7	終了フェーズ	P20
8	(参考)作成者と評価者の匿名設定について	P21

ワークショップについて

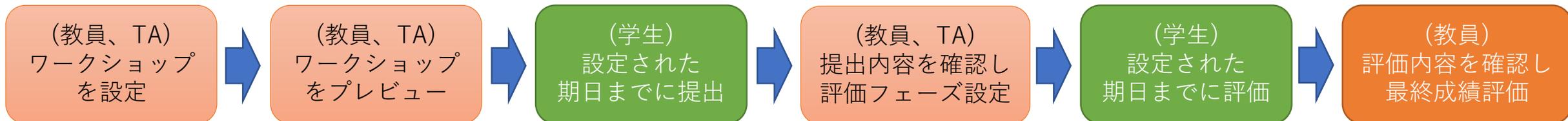
• ワークショップでできること(例)

- レポート課題の提出と履修者同士の相互評価
- 提出物の剽窃チェック(Turnitinプラグインの設定が必要) など
- 期待できる効果や利用するためのポイントについては、[マニュアルP5参照](#)

• 「+活動またはリソースを追加する」から「ワークショップ」を選択

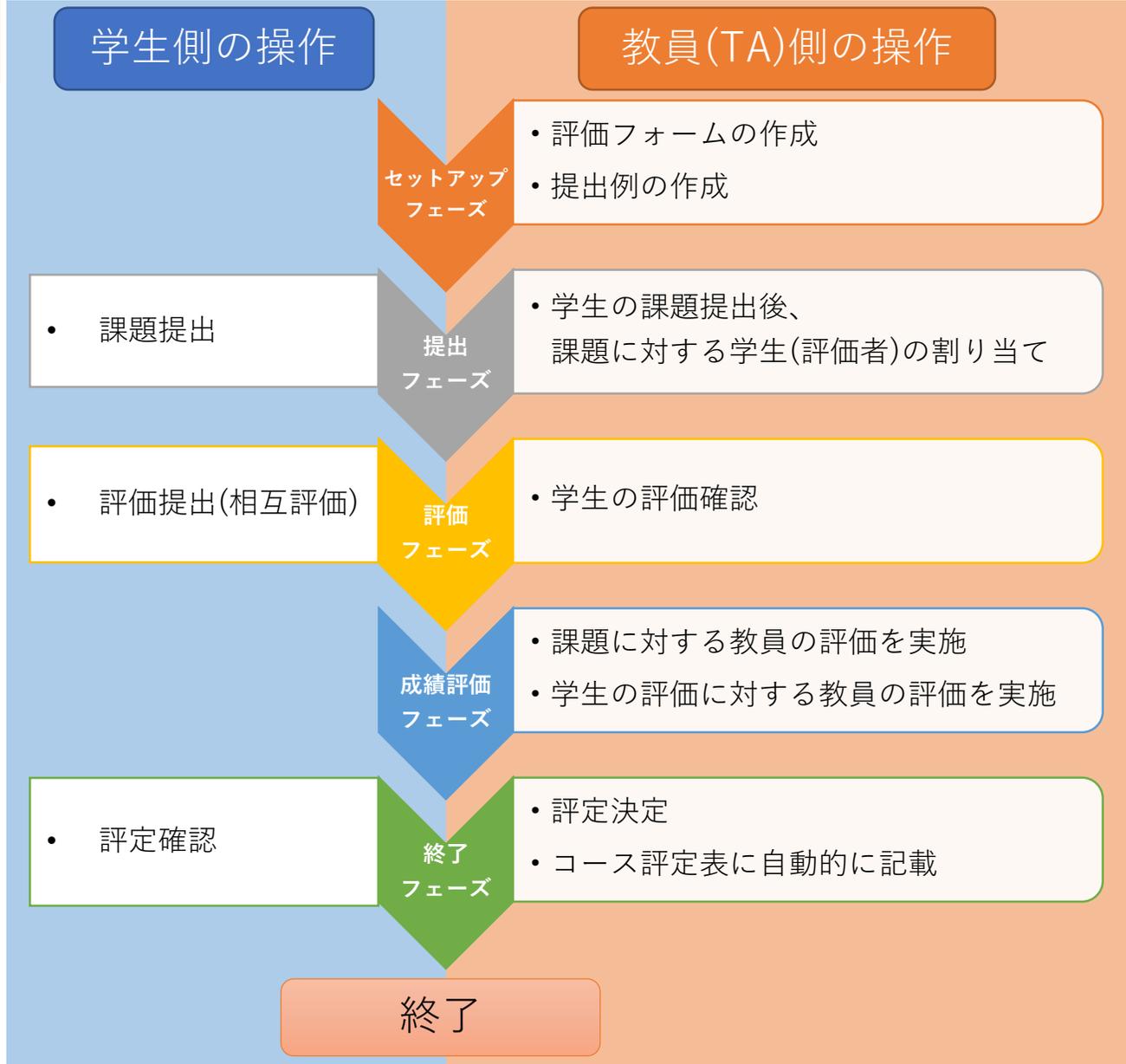


• ワークショップの流れ



ワークショップについて

設定後の流れ



ワークショップの機能では、「評価者の割り当て」や「各フェーズの移行」など、細かい設定と作業が必要となります。オープンな相互評価や簡易的な設定を行いたい場合は、「フォーラム」の機能や課題で「ロールを割り当てる」の設定を組み合わせる利用して下さい。

ワークショップについて

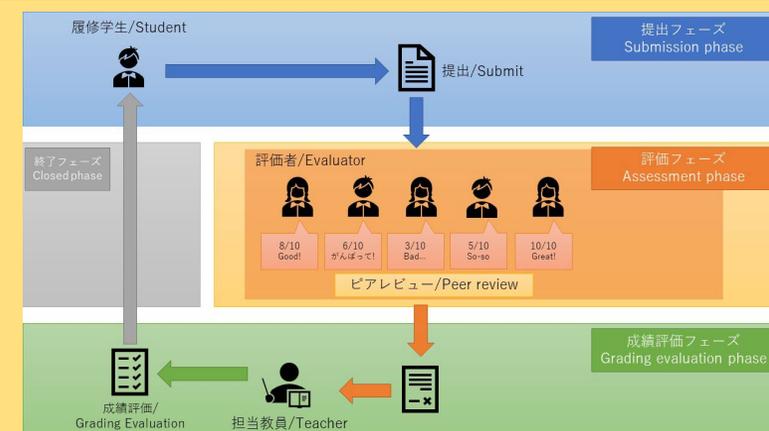
期待できる効果

- 学生の学びの質の向上
 - 履修者が相互に評価し合うことで、他者の考え方を吸収したり、他者の成果物に対して適切な評価を提示するためにより深く学ぶ姿勢を身につけることができます。
- (教員の) 評価に掛ける時間の節約
 - 履修者同士で評価し合う形をとることで、数百名規模の授業でも、それぞれの課題への評価を与えることが可能となります。また、評価基準、評価手順を決めることで、教員の時間の節約にもなります。
- 履修者の理解状況に基づく授業進行
 - 授業の回ごとに課題を積み重ねることで、履修者自身が本科目の理解状況を確認する機会を設けることができます。

利用するためのポイント

- (相互評価する際の) 評価基準を明確にした上で、評価の前に説明を丁寧に行う。
 - 事前に担当教員がルーブリック等を用いて、評価の基準を明文化しておく和良好的です。一方で、履修者それぞれで評価の基準が曖昧になってしまうと、個々の相互評価でバラツキが生じてしまいます。また、評価開始前に評価に関する説明や困った時に相談をするような体制を示すことで、履修者に他者を評価する事に対する不安を与えないことが重要となります。
- 目的は学生の学びの向上であり、学習のための評価です。評価自体は目的ではなく、手段です。

利用イメージ図



ワークショップを設定する

新しいワークショップ Assignment に追加する

提出設定

提出のインストラクション

提出に関する説明や指示を記入

提出タイプ オンラインテキスト 要
 ファイル添付 要

提出の最大添付数 1

提出添付で許可されたファイルタイプ 選択 選択なし

最大提出添付サイズ サイト アップロード上限 (512 MB)

提出期限後の提出 提出期限後の提出を許可します。

評価設定

評価のインストラクション

評価に関する観点や、評価方法などについて記入

自己評価を使用する 学生は自分自身のワークを評価することができます。

提出するファイルの形式と、提出ファイル数を指定

この設定を有効にした場合、作成者は提出期限後または「評価フェーズ」時に課題を提出することができます。提出期限前の提出は編集、再提出ができますが、提出期限後の提出は編集、再提出することができません。

この設定を有効にした場合、学生は自己評価するために評価者として自分の提出に割り当てられます。また、自分自身の提出に対する評定に加えて評価に対する評点を受け取ります。

ワークショップを設定する

新しいワークショップを Assignment に追加する

一般

評価設定

提出設定

評価設定

フィードバック

提出例

利用

Turnitin Plagiarism フラグ設定

モジュール共通設定

別マニュアル参照

活動完了

タグ

コンピテンシ

コンテンツ変更通知を送信する

フィードバック

全体フィードバックモード 有効および任意

全体フィードバックの最大添付数 0

結論

活動の最後に参加者に対して表示するフィードバックコメント

この設定を有効にした場合、評価フォーム下部にテキストフィールドが表示されます。評価者はそこに提出の全体評価を入力、または評価に関する追加的な説明を入力することができます。

フィードバックの最大添付ファイル数とサイズ、形式の設定

提出例

提出例を使用する 評価練習として提出例が提供されます。

この設定を有効にした場合、学生は1つまたはそれ以上の提出例の評価を試すことができます。また、自分が評価した内容を参考評価と比較することができます。ここでの評価は評価の評価にはカウントされません。

利用

提出開始日時	<input type="checkbox"/> 有効にする	11	12月	2023	16	01
提出終了日時	<input type="checkbox"/> 有効にする	11	12月	2023	16	01
評価開始日時	<input type="checkbox"/> 有効にする	11	12月	2023	16	01
評価期限	<input type="checkbox"/> 有効にする	11	12月	2023	16	01

提出の開始と終了の日時の設定
* 「終了後、次のフェーズに移行する設定」を有効にすると、終了日時後に、自動的に評価フェーズへ移行します

* この機能を有効にした場合、同時に「ワークショッププランナー」(後述)画面の「提出フェーズ」内で、「スケジュール割り当てのセットアップ」をお勧めします。スケジュール割り当てが済んでいない場合、「ワークショップ」自体が「評価フェーズ」に移行しても学生は評価を実施することができません。

評価の開始と終了の日時設定

(各機能共通)モジュール共通設定

新しいワークショップを課題/Assignmentに追加する

すべてを展開する

一般

評定設定

提出設定

評価設定

フィードバック

提出例

利用

Turnitin Plagiarism

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

モジュール共通設定

利用 コースページに表示する

IDナンバー

言語の強制

グループモード

グルーピング

秘匿にした場合は、コーストップページにこの表示が出る

小テスト
小テスト①

学生から秘匿

モジュール共通設定

利用	「表示する」か「秘匿にする」か選択する。 秘匿にした場合、「表示する」設定に変更するまで学生は見るができない。	
IDナンバー	機能に対してIDナンバーを付けることができる。(教材識別用) 基本は空白のまま、利用しません。	
言語の強制	学生が開いた際に、表示される言語を強制することができる	
グループモード	グループなし	コースに登録された全員で利用できる
	分離グループ	それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用できる。他のグループは閲覧できない
	可視グループ	それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用でき、他のグループも閲覧することができる
グルーピング	コースでグルーピング(グループの群)を設定している場合に設定	
グループ/グルーピング アクセス制限を追加する	下の「利用制限」にグループ毎の設定を追加することができる *上のグループモードでグループ設定をオンにしている場合にのみ設定可能	

(各機能共通)利用制限

新しいワークショップを 課題/ Assignment に追加する

すべてを展開する

一般

評価設定

提出設定

評価設定

フィードバック

提出例

利用

Turnitin Plagiarism ラグイン設定

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

コンテンツ変更通知を送信する

利用制限

アクセス制限

なし

制限を追加する ...

制限を追加する ...

活動完了	学生は別の活動を完了する (または完了しない) 必要があります。
日付	指定された日時まで (から) アクセスを禁止します。
評点	学生は指定された評点に到達する必要があります。
グループ	指定されたグループまたはグループすべてに属している学生のみ許可します。
グループピング	指定されたグループピング内のグループに属している学生のみ許可します。
Other course completion	Require students to complete other course .
ユーザプロフィール	学生のプロフィールをもとにアクセスをコントロールします。
制限セット	複雑な条件に適用するため、一連のネスト制限を追加します。

利用制限	
活動完了	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する別の機能を完了することでアクセスできるようにする。 例 1 : 特定のアンケートを回答していないとアクセスできない 例 2 : 特定の課題を提出していないとアクセスできない
日付	この機能の利用開始日時(コース上に表示される日時)、利用終了日時(コース上から非表示となる日時)を設定できる
評点	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する課題や小テストで一定の得点を獲得することを求める場合に設定
グループ	指定したグループ、またそれ以外の学生に対してアクセス条件を設定する
グループピング	指定したグループピング(グループの群)内のグループに属している学生にのみアクセスを許可する設定
Other course completion	他のコースを完了していることを条件とする場合に設定 (利用を推奨しません)
ユーザプロフィール	指定した学生に限定して、この機能の利用を許可する設定 例) 特定の学籍番号の学生にのみ許可する
制限セット	上記の設定を複数用いて、より複雑な制限をかけたい場合に設定

(各機能共通)活動完了、タグ、コンピテンシ

新しいワークショップを課題/ Assignment に追加する

すべてを展開する

- 一般
- 評価設定
- 提出設定
- 評価設定
- フィードバック

活動完了

学生が機能を利用したかどうかを確認することができます。設定すると、コース画面の機能にチェックボックスが表示され、学生がその教材を閲覧するなど様々な条件でチェックが入るようにできます。また、教師はコース全体で、どの学生がどの教材を視聴したかを確認し、学習の進捗を把握することが可能になります。

完了トラッキング	
活動完了を表示しない	学生に活動完了を表示チェックボックスを表示させない
ユーザが手動で活動を完了マークできる	活動完了チェックボックスに、学生自身が手動でチェックを入れることができます。学習の進捗管理を学生自身に委ねる場合はこの設定にしてください。
条件を満たした場合、活動完了を表示する	下で設定する条件を満たした場合、自動的に活動完了にチェックが入るようになります。学習の進捗を教師が把握をしたい場合はこの設定にしてください。

活動完了

完了トラッキング 条件を満たした場合、活動完了を表示する

閲覧を必要とする 完了するには学生はこの活動を閲覧する必要があります。

評価を必要とする この活動を完了するには学生が評価される必要があります。

この活動を完了するには学生は合格点に達する必要があります。

学生は提出する必要があります。

期待される完了日 有効にする 23 8月 2023 17 26

タグ

タグ

APU Moodleでは利用しない

タグを入力してください...

コンピテンシ

コースコンピテンシ

APU Moodleでは利用しない

活動完了時: 何もしない

コンテンツ変更通知を送信する

条件	
閲覧する必要がある	ここにチェックを入れると、学生が課題を閲覧する（送信後または評価完了後）と、自動的にチェックが入ります
評価される必要がある	教員が評価を行った時点で、活動完了とみなされ、自動的にチェックが入ります
合格点に達する必要がある	評価を受け、合格点に達していた場合にのみ、自動的にチェックが入ります
送信(提出)する必要がある	学生は課題等を送信(提出)すると自動的にチェックが入ります



保存してコースに戻る 保存して表示する

設定が完了したら必ず**保存**

セットアップフェーズ

ワークショップ
ワークショップ/Workshop

ワークショップ 設定 評価フォーム 提出の割り当て ...

完了マークする

ワークショッププランナー	
✓	完了済みの設定
✓	未完了/入力の設定
✗	その時点で完了しておく必要があるのに完了できておらず、何か問題があるタスク

設定が完了すると、ワークショッププランナーが表示されます。この画面を使い、講義の進行に合わせてフェーズを進める必要があります。

セットアップフェーズ

セットアップフェーズ 現在のフェーズ ●	提出フェーズ 提出フェーズにスイッチする○	評価フェーズ 評価フェーズにスイッチする○	成績評価フェーズ 成績評価フェーズにスイッチする○	終了 ワークショップを閉じる○
<ul style="list-style-type: none">✓ ワークショップ説明を設定する✓ 提出のインストラクションを記述する✗ 評価フォームを編集する✗ 提出例を準備する✗ 次のフェーズにスキップする	<ul style="list-style-type: none">✓ 評価のインストラクションを記述する✗ 提出を割り当てる 期待数: 2 提出数: 0 割り当て数: 0		<ul style="list-style-type: none">✗ 提出に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0✗ 評価に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0✗ 活動の結論を提供する	

説明 ▾
ワークショップの説明

提出例 ▾
あなたは提出例を提供する前に評価フォームを定義する必要があります。

クリックすると、それぞれの設定画面へ推移します。(次ページ参照)

セットアップフェーズ

評価フォームの設定

累積評価 すべてを展開する

アспект1

説明

どのような観点から評価してほしいかを記入(例)

- ✓ レポートの視点、提案内容に独自性があるか
- ✓ アイデアを実現するための具体策が示されているか
- ✓ 全体の構成がしっかりしており、文章が論理的でわかりやすいか

使用する評点尺度などを設定

可能な範囲の最良評点 / 使用する評価尺度

タイプ **評点**

最大評点

10

加重

1

アспект2

アспект3

さらに2個の空白アспектを追加する

保存して編集を続ける | 保存してプレビューする | 保存して閉じる | キャンセル

提出例の設定 (Onにした場合のみ)

事前に評価フォームの設定を完了する必要があります

提出例

このワークショップにはまだ提出例がありません。

提出例を追加する

提出のインストラクション

提出のインストラクション

提出

タイトル

提出コンテンツ

オンラインテキストによる提出例

添付

添付ファイルによる提出例

あなたはファイルをここにドラッグして追加できます。

最大ファイルサイズ: 512 MB / 最大ファイル数: 1

提出の最大添付数 1

変更を保存する

入力後、必ず「保存」

教員が設定した提出例に対して、学生に表示する参考評価(担当教員による評価の一例)を設定

評価済み提出例

提出例

オンラインテキストによる提出例 **提出例**

評価のインストラクション

評価のインストラクション

参考評価

未評価

評価フォーム

アспект1

レポートの視点、提案内容に独自性があるか

アспект1の評点 **設定した評価フォーム**

アспект1へのコメント

全体フィードバック

作成者へのフィードバック

フィードバックコメントがあれば入力

入力後、必ず「保存」

保存して閉じる | 保存して編集を続ける | キャンセル

提出フェーズ

セットアップフェーズ

セットアップフェーズ 現在のフェーズ ●

- ✓ ワークショップ説明を設定する
- ✓ 提出のインストラクションを記述する
- ✓ 評価フォームを編集する
- ✓ 提出例を準備する
- ✗ 次のフェーズにスキップする

提出フェーズ 提出フェーズにスイッチする○

- ✓ 評価のインストラクションを記述する
- ✗ 提出を割り当てる
期待数: 2
提出数: 0
割り当て数: 0

クリックして、フェーズ移行(スイッチ)

フェーズが移行されない限り、学生は提出することができません。

提出状況はここから確認

提出フェーズ

セットアップフェーズ セットアップフェーズにスイッチする○

- ✓ ワークショップ説明を設定する
- ✓ 提出のインストラクションを記述する
- ✓ 評価フォームを編集する
- ✓ 提出例を準備する

提出フェーズ 現在のフェーズ ●

- ✓ 評価のインストラクションを記述する
- ✗ 提出を割り当てる
期待数: 2
提出数: 0
割り当て数: 0
- ① ワークを提出していない作成者が少なくとも1名存在します。
- ✗ 次のフェーズは...

学生の提出完了後、割り当ての設定を行います(次ページ参照)

学生画面

あなたの送信準備を開始する

提出フェーズ

セットアップフェーズ 提出フェーズ 現在のフェーズ ●

- ✗ あなたの作業を提出する

提出のインストラクション

提出のインストラクション

評価する提出例

提出例 未評価

評価

あなたの提出課題

あなたはまだ自分の作業を提出していません。

提出フェーズになると、学生はここから提出できます。

提出例が設定されている場合は、ここから評価例を提出できます。

ワークショップ提出レポート

提出 (0) / 未提出 (2)

名	すべて	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
姓	すべて	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U

姓 / 名	提出 / 最終更新日時
●	このユーザの提出はありません。
●	このユーザの提出はありません。

1ページあたり 10 アイテムの表示 変更 ...

提出フェーズ

提出を割り当てる

割り当て方法は以下の3通りから選択して設定してください



手動割り当て

手動割り当て

参加者がレビューされる	参加者	参加者がレビューする
評価者を追加する <input type="text" value="ユーザを選択する ..."/>		自己評価は無効にされています。
評価者を追加する <input type="text" value="ユーザを選択する ..."/>	未評価	評価対象者を追加する <input type="text" value="ユーザを選択する ..."/>
評価者を追加する <input type="text" value="ユーザを選択する ..."/>		自己評価は無効にされています。
評価者を追加する <input type="text" value="ユーザを選択する ..."/>		評価対象者を追加する <input type="text" value="ユーザを選択する ..."/>

担当教員またはTAが1件ずつ提出物に対してレビュー（評価）する・されるを割り当てます。ランダム割り当て後の微調整でも利用可能です。

左の「評価者を追加する」で、参加者（履修者）を評価する人を割り当てます。右の「評価対象者を追加する」では、参加者（履修者）が評価する人を割り当てます。どちらか一方でも設定すれば、両方に反映されます。

ランダム割り当て

ランダム割り当て

割り当て設定

グループモード

レビュー数

現在の割り当てを解除する

参加者は何も提出せずに評価できる

自己評価を追加する

「割り当て設定」に基づいてランダムに提出物に対してレビュー（評価）する・されるを割り当てます。

事前に履修者をグループ分けした際に利用可

履修者が評価する件数（「提出あたり」では一つの提出物に対して何名が評価するか、「評価者あたり」では評価者が何名分の提出物を評価するか）を設定します。

一度ランダム設定完了後、割り当てを一旦リセットしてから「レビュー数」の設定内容を反映したい際にチェックを入れます。チェックを入れないと、割り当てが完了していない対象者のみが割り当て対象となります。

設定された提出期間中に履修者自身が課題を提出しなかった場合でも、評価者として割り当てる際にチェックを入れます。

ランダム割り当てのレビュー数の外数として自身の提出した課題を自分自身が評価対象とすることができます

設定後、必ず「保存」

変更を保存する

スケジュール割り当て

スケジュール割り当て

スケジュール割り当て設定

スケジュール割り当てを有効にする 提出フェーズの終わりに提出を自動割り当てにする

現在のステータス

ステータス

割り当て設定

グループモード

レビュー数

現在の割り当てを解除する

参加者は何も提出せずに評価できる

自己評価を追加する

課題の提出期限終了後に自動的に同ページ内の「割り当て設定」に基づいてランダムに提出物に対してレビュー（評価）する・されるを割り当てます。

チェックを入れた場合、提出フェーズに移行後、自動的に割り当てをします。

セットアップフェーズの「利用」項目で締め切り日時を設定されているか確認できます。設定されていないとスケジュール割り当ては無効となります。

割り当て設定は「ランダム割り当て」と同じ内容です。

変更を保存する

設定後、必ず「保存」

提出フェーズ

割り当て完了後

手動割り当て

参加者がレビューされる

参加者がレビューする

参加者

自己評価は無効にされています。評価対象者を追加する

ユーザを選択する ...

未評価

1ページあたり 10 アイテムの表示

変更 ...

割り当て内容を確認

ゴミ箱マークから割り当てを削除できる



提出フェーズ

セットアップフェーズ	提出フェーズ	評価フェーズ	成結評価フェーズ	終了
セットアップフェーズにスイッチする	現在のフェーズ	評価フェーズにスイッチする	成結評価フェーズにスイッチする	ワークショップを閉じる
<input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ説明を設定する	<input checked="" type="checkbox"/> 評価のインストラクションを記述する	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 提出に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0	
<input checked="" type="checkbox"/> 提出のインストラクションを記述する	<input checked="" type="checkbox"/> 提出を割り当てる 期待数: 2 提出数: 2 割り当て数: 0		<input checked="" type="checkbox"/> 評価に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0	
<input checked="" type="checkbox"/> 評価フォームを編集する	<input checked="" type="checkbox"/> 次のフェーズにスキップする		<input checked="" type="checkbox"/> 活動の結論を提供する	
<input checked="" type="checkbox"/> 提出例を準備する				

割り当て内容に問題がないことを確認したら、「次のフェーズにスイッチする」から評価フェーズへ移行してください。

※【提出終了日時後、次のフェーズに移行する】設定がオンになっている場合は、提出終了日時になると自動的に移行します。

評価フェーズ

教員画面

評価フェーズ

セットアップフェーズ セットアップフェーズにスイッチする <input type="radio"/>	提出フェーズ 提出フェーズにスイッチする <input type="radio"/>	評価フェーズ 現在のフェーズ ●	成績評価フェーズ 成績評価フェーズにスイッチする <input type="radio"/>	終了 ワークショップを閉じる <input type="radio"/>
<input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ説明を設定する	<input checked="" type="checkbox"/> 評価のインストラクションを記述する	<input checked="" type="checkbox"/> 次のフェーズにスキップする	<input checked="" type="checkbox"/> 提出に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0	
<input checked="" type="checkbox"/> 提出のインストラクションを記述する	<input checked="" type="checkbox"/> 提出を割り当てる 期待数: 2 提出数: 2 割り当て数: 0		<input checked="" type="checkbox"/> 評価に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0	
<input checked="" type="checkbox"/> 評価フォームを編集する			<input checked="" type="checkbox"/> 活動の結論を提供する	
<input checked="" type="checkbox"/> 提出例を準備する				

ワークショップ評価レポート

名 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

姓 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

姓 / 名	提出 / 最終更新日時	与えられた評点	与えた評点
■■■■	修正日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 11:17	- (-) < ■■■■	- (-) > ■■■■
■■■■	修正日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 15:32	- (-) < ■■■■	- (-) > ■■■■

1ページあたり 10 アイテムの表示

学生の割り当て内容と、学生の評価状況を確認できます。

学生画面

セットアップフェーズ	提出フェーズ あなたの作業を提出する	評価フェーズ 現在のフェーズ ● 相互評価 合計: 1 保留: 1	成績評価フェーズ
------------	-----------------------	--	----------

あなたの提出課題

■■■■ by ■■■■
提出日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 11:17

評価のインストラクション

評価のインストラクション

評価する提出例

提出例

未評価

評価が必要な割り当て済み提出

■■■■ by ■■■■
提出日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 15:32

未評価

割り当てられた課題の内容を確認して、評価を入力できます。

セットアップフェーズで設定された評価入力欄

評価済み提出

■■■■ by ■■■■
提出日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 15:32

評価のインストラクション

評価のインストラクション

評価する提出例

by ■■■■
未評価

評価フォーム

アスペクト1

アスペクト1へのコメント

全体フィードバック

作成者へのフィードバック

1 A B / 保存して閉じる 保存して編集を続ける キャンセル

フィードバックコメント入力欄

学生へ入力後、必ず「保存」するよう伝えてください

成績評価フェーズ

評価フェーズ

セットアップフェーズ	提出フェーズ	評価フェーズ	成績評価フェーズ	終了
<input type="radio"/> セットアップフェーズにスイッチする <input checked="" type="radio"/> ワークショップ説明を設定する <input checked="" type="radio"/> 提出のインストラクションを記述する <input checked="" type="radio"/> 評価フォームを編集する <input checked="" type="radio"/> 提出例を準備する	<input type="radio"/> 提出フェーズにスイッチする <input checked="" type="radio"/> 評価のインストラクションを記述する <input checked="" type="radio"/> 提出を割り当てる 期待数: 2 提出数: 2 割り当て数: 0	<input checked="" type="radio"/> 現在のフェーズ <input type="radio"/> 次のフェーズにスキップする	<input type="radio"/> 成績評価フェーズにスイッチする <input checked="" type="radio"/> 提出に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0 <input type="radio"/> 評価に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0	<input type="radio"/> ワークショップを閉じる

学生同士の評価が完了後、「次のフェーズにスイッチする」から「成績評価フェーズ」に移行してください。

成績評価フェーズでは、ワークショップでの最終評点を計算します。評価者から与えられた被評価者の「提出に対する評点」（提出物そのものに対する評価）と、その評価者の「評価に対する評点」（評価内容そのものに対する評価）を計算します。一つの提出課題に対して複数の評価者がいる場合、評価者に設定する「評価加重」が重要になります。

*「評価加重」は、評価者の評価の重み(重要度)付けになり、重みを持つ評価者の評価が重要視されます。そのため「提出に対する評点」は、「評価加重」を加味した加重平均で評点が計算されます。「評価加重」は、「評価に対する評点」にも関係します。「評価加重」で重みを持った評価者が基準となり、その評価者とはかけ離れた評価を行った評価者には、低い評点をつけることができます。例えば、あまりに基準とはかけ離れた、いいかげんな評価を行った評価者に対しては、評点を低くつけることでペナルティとする、というような使い方になります。

必要に応じて、各学生の提出物は、教員からの評価を追加するには、「提出」から提出物のタイトルをクリックすることで評価を開始できます。

一括で、評点や評価をクリアにすることができます。評価データが消えてしまうため利用には十分気を付けてください。

成績評価フェーズ

セットアップフェーズ	提出フェーズ	評価フェーズ	成績評価フェーズ	終了
<input type="radio"/> セットアップフェーズにスイッチする <input checked="" type="radio"/> ワークショップ説明を設定する <input checked="" type="radio"/> 提出のインストラクションを記述する <input checked="" type="radio"/> 評価フォームを編集する <input checked="" type="radio"/> 提出例を準備する	<input type="radio"/> 提出フェーズにスイッチする <input checked="" type="radio"/> 評価のインストラクションを記述する <input checked="" type="radio"/> 提出を割り当てる 期待数: 2 提出数: 2 割り当て数: 0	<input type="radio"/> 評価フェーズにスイッチする <input checked="" type="radio"/> 相互評価 合計: 1 保留: 0	<input checked="" type="radio"/> 現在のフェーズ <input type="radio"/> 提出に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0 <input type="radio"/> 評価に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 0 <input checked="" type="radio"/> 活動の結論を提供する <input checked="" type="radio"/> 次のフェーズにスキップする	<input type="radio"/> ワークショップを閉じる

成績評価方法: 最高評価比較

成績評価設定

評価の比較:

ワークショップ評価レポート

姓 / 名	提出	最終更新日時	与えられた評点	提出に対する評点 (最大 80)	与えた評点	評価に対する評点 (最大 20)
■	■	修正日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 11:17	80 (-)<	■	72 (-)>	■
■	■	修正日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 15:32	80 (-)<	■	80 (-)>	■

1ページあたり 10 アイテムの表示 変更 ...

ワークショップツールボックス

成績評価設定の「評価の比較」を設定します。詳細は次ページ参照

必要に応じて、各学生の評価内容を修正、追記することができます。

成績評価フェーズ

成績評価フェーズ

セットアップフェーズ	提出フェーズ	評価フェーズ	成績評価フェーズ	終了
<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ説明を設定する 提出のインストラクションを記述する 評価フォームを編集する 提出例を準備する 	<ul style="list-style-type: none"> 評価のインストラクションを記述する 提出を割り当てる 提出数: 2 割り当て数: 0 	<ul style="list-style-type: none"> 相互評価 合計: 2 保留: 0 	<ul style="list-style-type: none"> 提出に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 2 評価に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 3 活動の結論を提供する 次のフェーズにスキップする 	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップを閉じる

(注意)未提出の学生がいる場合は、チェックが緑になりません。

下記の成績評価が完了したら、「次のフェーズにスイッチする」から「終了フェーズ」に移行してください。

「フィードバック」の結論の設定(P8) (教員からの総評・コメント入力欄)

フィードバック

全体フィードバックモード: 有効および任意

全体フィードバックの最大添付数: 0

結論

活動の最後に参加者に対して表示するフィードバックコメント

成績評価方法: 最高評価比較

成績評価設定

評価の比較: 公平

評価を再計算する

基準とする評価者を元に、その他の評価者の評点に影響します。【非常に甘い】では、基準とする評価者から、かけ離れた評価をしている評価者に対しても、甘めの評点が与えられますが、逆に【非常に厳しい】では、かけ離れた評価をしている評価者に対して、厳しめの評点が与えられます。最後に【評価を再計算する】をクリックします。

【評価を再計算する】は何度でも行えるため、「評価加重」や「評価の比較」を変更して、計算をやり直すこともできます。

ワークショップ評価レポート

姓 / 名	提出	与えられた評点	提出に対する評点 (最大 80)	与えられた評点	評価に対する評点 (最大 20)
●●●●	修正日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 11:17	80 (20) @ 10<	78	72 (20 / 10)>	10
●●●●	修正日時: 2023年 12月 12日 (火曜日) 15:32	72 (20 / 10)<	60	80 (20) @ 10>	20

1ページあたり 10 アイテムの表示 変更 ...

終了フェーズ

教員画面

ワークショップ / Workshop

完了マークする

終了

終了フェーズに移行することで、「評定」に反映され、学生が評価を確認できるようになります。

フェーズ	完了
セットアップフェーズ	ワークショップ説明を設定する 提出のインストラクションを記述する 評価フォームを編集する 提出例を準備する
提出フェーズ	評価のインストラクションを記述する 提出を割り当てる 期待数: 2 提出数: 2 割り当て数: 0
評価フェーズ	相互評価 合計: 2 保障: 0
成績評価フェーズ	提出に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 2 評価に対する評点を計算する 期待数: 2 算出数: 3 活動の結論を提供する
終了	現在のフェーズ ●

結論 ▼
フィードバック、結論

設定した結論が表示される

ワークショップ評定レポート ▼

姓 / 名	提出 / 最終更新日時	与えられた評点	提出に対する評点 (最大 80)	与えられた評点	評価に対する評点 (最大 20)
●●●●	修正日時: 2023年 12月 12日 (火3曜日) 11:17	80 (20) @ 10-●●●●	78	72 (4+ / 10) >	10
●●●●	修正日時: 2023年 12月 12日 (火3曜日) 15:32	48 (20) @ 5< ●●●●	52	80 (20) @ 10> ●●●●	20

1ページあたり 10 アイテムの表示 変更 ... ▼

学生画面

ワークショップ / Workshop

完了マークする

終了

あなたの作業を提出する

相互評価
合計: 1
保障: 0

結論 ▼
フィードバック、結論

あなたの評点 ▼

提出に対する評点	77.82 / 80.00	評価に対する評点	10.00 / 20.00
----------	---------------	----------	---------------

あなたの評価済み提出 ▼

評価が必要な割り当て済み提出 ▼

●●●●によるフィードバック
評価者へのフィードバック

学生が受けた評価内容の確認

私の提出

提出のインストラクション

提出のインストラクション

学生90

ワークショップ提出、学生90

評価

評点: 80 / 80
加算: 10

評価フォーム

アспект 1

アспект 1の評定 100 / 100

アспект 1へのコメント

アспект 1へのコメント

全体フィードバック

全体フィードバックコメント

評価

評点: 56 / 80

評価フォーム

アспект 1

アспект 1の評定 70 / 100

アспект 1へのコメント

アспект 1へのコメント

全体フィードバック

作成者へのフィードバック

学生が評価した課題の、他の評価内容を確認

(参考)作成者と評価者の匿名設定について

- 通常の設定では、「だれの提出物を評価するのか(作成者名)」は表示され、「だれから評価をもらったのか(評価者名)」は匿名となっています。これらはパーミッションの設定で変更することができます。

ワークショップ: ワークショップのパーミッション

タイプ/バリエーション	リスク	パーミッションのロール
作成者名を表示する mod/workshop:viewauthornames		編集権限のない教師 学生 Teacher (TA) 教師 マネージャ
公開された提出の作成者を表示する mod/workshop:viewauthorpublished		編集権限のない教師 学生 Teacher (TA) 教師 マネージャ
公開済み提出を表示する mod/workshop:viewpublishedsubmissions		編集権限のない教師 学生 Teacher (TA) 教師 マネージャ
評価者名を表示する mod/workshop:viewreviewernames		編集権限のない教師 Teacher (TA) 教師 マネージャ

「だれの提出物を評価するのか」
デフォルトでは表示されているので、匿名にするにはロールのパーミッションの「学生」横にある「」をクリックして削除します。

「だれから評価をもらったのか」
デフォルトでは学生からは匿名になっているので、表示させたい場合は「+」から学生を選択して、追加してください